

## やきいもの季節！＜10月23日は『おいもほりの日』＞一般社団法人日本記念日協会に認定登録されました

東洋アルミエコプロダクツ株式会社（本社：大阪府大阪市、社長：山口 正起）は、10月23日を「おいもほりの日」として制定し、（一社）日本記念日協会の記念日として認定登録されました。

10月になると、保育園や幼稚園等で行われる“おいもほり”。当たり前に行われていた“おいもほり”さえも逡巡してしまうような昨今、その教育的な意義が改めて認識されることを目的に記念日として制定いたしました。



# 10月23日 おいもほりの日



おいもほりの日

秋に旬を迎える野菜といえば、さつまいも。

さつまいもの収穫体験は、保育園や幼稚園における秋の定番行事となっています。おいもほりが子どもたちにとって楽しい体験であることに加え、自然にふれ、食べ物に興味をもち、生産者への感謝の心を育むなど、教育的な意義が大きいことがその理由です。子どもたちにも「SDGs 15. 陸の豊かさを守ろう」の大切さを伝えられる機会になっているのではないのでしょうか。

『豊かな食生活に貢献する』をミッションに掲げる当社では、おいもほりをより楽しんでもらうため10月23日を「おいもほりの日」として登録いたしました。10月23日は、二十四節気で「霜降（そうこう）」にあたり霜が降り始める時期を指し、一般的にさつまいもの収穫が最盛期を迎えるとされています。

※二十四節気とは、一年を太陽の動きをもとに24等分した季節の指標。「霜降」の日には年により変わり、2021年は10月23日。

当社では、さつまいもを包んでオーブントースターで焼くだけで、焼きいもが手軽に作れるアルミホイル『石焼きいも黒サンホイル』を販売してまいりました。おいもほりで収穫した小さなおいもも、変わった形のおいもも、包んで焼くだけで簡単に美味しく食べていただくことが出来ます。おいもほりからおいもを食べるという一連の体験を通じ、食を楽しむことを身近に感じていただく機会となることを願っております。



おいもほりの日記念日証